

6月からの新制度

住宅の耐震補助制度が新しくなります！

市では、住宅の耐震化促進を図るため、昭和56年5月31日以前に着工された住宅の、補助対象となる耐震工事を行う場合に、費用の一部を補助しています。



▶耐震改修工事…住宅の耐震リフォームをする場合

補助対象費用	区域要件		補助金額
耐震改修工事に要する工事費	居住誘導区域		耐震改修工事費の5分の4で、1住戸当たり100万円を限度
	居住誘導区域外	市街化区域	耐震改修工事費の5分の4で、1住戸当たり70万円を限度
		市街化区域外	耐震改修工事費の5分の4で、1住戸当たり50万円を限度

▶現地建て替え工事…住宅を壊して、その敷地へ新たに建築する場合

補助対象費用	区域要件	補助金額
建て替え工事に要する工事費	居住誘導区域	建て替え工事費の5分の4で、1住戸当たり100万円を限度

▶非現地建て替え工事…住宅を壊して、新しい場所に建築する場合

補助対象費用	区域要件	補助金額
除却工事に要する工事費	新築する住宅が居住誘導区域	除却工事費の23%で、1住戸当たり83万8千円を限度

▶除去工事…住宅の解体をする場合

補助対象費用	区域要件	補助金額
除去工事に要する工事費	なし	除去工事費の23%で、1住戸当たり83万8千円を限度

※居住誘導区域は、人口密度を維持し、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう居住を誘導すべき区域。市街化区域は、既に市街地を形成している区域および計画的に市街化を図る区域として指定した区域。居住誘導区域・市街化区域は、都市デザイン課または市のホームページで確認できます。

6月からの新制度

空き家の利活用をしてみませんか？

空き家リバイバルプロジェクト

～地域の再生が府中の暮らしをつなぐ～

リバイバル (Revival) とは、英語で復活や再生という意味です。

■補助対象者

- ▷補助対象建築物の所有者など
- ▷補助対象建築物の所有者でない場合、改修工事を行うことについて同意を得ている者

■補助対象事業

- ▷滞在体験施設 ▷交流施設 ▷文化施設
- ▷体験学習施設 ▷創作活動施設
- ▷その他地域の活性化にふさわしい用途

空き家の利活用で地域が活性化し、府中市での暮らしがより豊かになることを願ってこの事業名に決定しました。空き家の新しい活用方法の提案を募集し、優れた提案をした人が行う事業に対して改修工事費用の一部を補助します。補助金の交付を受けるためには、審査やその他の条件があります。

■補助率・補助金額、補助件数

- ▷改修工事費の3分の2で、250万円を限度
- ▷1件程度

■その他条件

- ▷改修した補助対象建築物を10年以上活用、管理および運営できること
- ▷事例として、紹介することに同意すること

申請・問い合わせ先 都市デザイン課 (☎43-7156)

接種会場への行き帰りにも使える

バス・タクシー共通乗車券の配布

問い合わせ先 介護保険課 (☎40-0222)

ワクチン接種や、通院などの日常生活で利用できるバス・タクシー共通乗車券を配布します。

対象 65歳以上の人

内容 100円券を40枚 (4,000円分)

使用期限 令和4年2月28日(月)

※65歳以上75歳未満の人には、ワクチン接種券に同封、75歳以上の人には、別途送付します。65歳未満の障害のある人および妊産婦の人には、後日お知らせします。